

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年3月23日(2006.3.23)

【公開番号】特開2001-52016(P2001-52016A)

【公開日】平成13年2月23日(2001.2.23)

【出願番号】特願平11-226607

【国際特許分類】

| | | |
|---------------|--------------|------------------|
| G 06 Q | 10/00 | (2006.01) |
| G 06 F | 19/00 | (2006.01) |
| G 06 F | 12/00 | (2006.01) |
| G 06 F | 12/14 | (2006.01) |
| G 06 F | 17/30 | (2006.01) |
| G 06 Q | 30/00 | (2006.01) |
| G 06 Q | 50/00 | (2006.01) |

【F I】

| | | |
|--------|-------|---------|
| G 06 F | 17/60 | 5 1 2 |
| G 06 F | 19/00 | 1 4 0 |
| G 06 F | 12/00 | 5 2 0 E |
| G 06 F | 12/00 | 5 3 7 D |
| G 06 F | 12/14 | 3 2 0 E |
| G 06 F | 17/30 | 1 7 0 G |
| G 06 F | 17/30 | 2 3 0 Z |
| G 06 F | 17/30 | 1 4 0 |
| G 06 F | 17/60 | 3 0 2 E |
| G 06 F | 17/60 | 1 0 6 |
| G 06 F | 17/60 | 1 4 2 |

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月14日(2005.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 本文データ部と部品データ登録部と部品データとを含む電子書籍コンテンツであって、

前記本文データ部は、複数の表示領域を表示順に指定する記述と、該表示領域において表示または再生する部品データに対して設定された識別子を指定する記述とを含み、

前記部品データ登録部は、部品データごとに、部品データに設定された前記識別子と、部品データのファイル名を含む部品データ関連情報とを対応付けて記録する領域を含む、電子書籍コンテンツ。

【請求項2】 前記表示領域とはページである、請求項1記載の電子書籍コンテンツ。

【請求項3】 前記本文データ部は、前記表示領域内の部品データの再生方法を指定するイベントデータを含むことを特徴とする、請求項1記載の電子書籍コンテンツ。

【請求項4】 前記識別子は、前記部品データの部分に対して設定され、前記部品データ登録部は、前記識別子を部品データの部分に対応付けて記録する領域を持つ、請求項1記載の電子書籍コンテンツ。

【請求項 5】 前記本文データ部は、前記電子書籍コンテンツを表示する時の表示形態に対応したイベントデータを複数含む、請求項3記載の電子書籍コンテンツ。

【請求項 6】 前記電子書籍コンテンツは、電子書籍表示装置の種別に対応した本文データ部を複数含む、請求項1～5のいずれかに記載の電子書籍コンテンツ。

【請求項 7】 前記本文データ部はさらに、書籍の章構成が記述される章構成情報を含み、

前記章構成情報は、章毎に試読制御方法を指定する情報が記述される、請求項1～6のいずれかに記載の電子書籍コンテンツ。

【請求項 8】 本文データ部と部品データ登録部と部品データとを含む電子書籍コンテンツが記録されたコンピュータによって読み取り可能な記録媒体であって、

前記本文データ部は、複数の表示領域を表示順に指定する記述と、該表示領域において表示または再生する部品データに対して設定された識別子を指定する記述とを含み、

前記部品データ登録部は、部品データごとに、部品データに設定された前記識別子と、部品データのファイル名を含む部品データ関連情報を対応付けて記録する領域を含む、電子書籍コンテンツが記録された記録媒体。

【請求項 9】 本文データ部と部品データ登録部と部品データとを含む電子書籍コンテンツを表示する電子書籍表示装置であって、

前記本文データ部は、複数の表示領域を表示順に指定する記述と、該表示領域において表示または再生する部品データに対して設定された識別子を指定する記述とを含み、

前記部品データ登録部は、部品データごとに、部品データに設定された前記識別子と、部品データのファイル名を含む部品データ関連情報を対応付けて記録する領域を含み、

前記本文データ部を読み込むための本文データ読込手段と、

前記本文データ読込手段によって読み込まれた前記表示領域ごとに、該表示領域において表示または再生する部品データに対して設定された識別子を参照して、前記部品データ登録部に記録された、前記識別子に対する部品データ関連情報を参照して、部品データを読み込むためのオブジェクト読込手段と、

前記オブジェクト読込手段によって読み込まれた部品データを前記表示領域において表示または再生するための出力手段とを含む、電子書籍表示装置。

【請求項 10】 前記本文データ部は、前記表示領域内の部品データの再生方法を指示するイベントデータを含み、

前記電子書籍表示装置はさらに、前記イベントデータを読み込むイベント読込手段を含み、

前記出力手段は、前記イベント読込手段によって読み込まれたイベントデータに応じて、部品データの表示または再生方法を制御することを特徴とする、請求項9記載の電子書籍表示装置。

【請求項 11】 本文データ部と部品データ登録部と部品データ部とを含む電子書籍コンテンツを送信する電子書籍送信装置であって、

前記本文データ部は、複数の表示領域を表示順に指定する記述と、該表示領域において表示または再生する部品データに対して設定された識別子を指定する記述とを含み、

前記部品データ登録部は、部品データごとに、部品データに設定された前記識別子と、部品データのファイル名を含む部品データ関連情報を対応付けて記録する領域を含み、

前記電子書籍コンテンツを複数格納するための格納手段と、

前記格納手段に格納された複数の電子書籍コンテンツの中から所望の電子書籍コンテンツを送信するための送信手段とを含む、電子書籍送信装置。

【請求項 12】 前記表示する時の表示形態には、電子書籍コンテンツを見開き状態で表示する第1の形態と、1画面で表示する第2の形態とが存在し、

前記イベントデータには、少なくとも、第1の形態時に実行される見開き用イベントデータと、第2の形態時に実行される片面用イベントデータと、第1の形態と第2の形態とのいずれであっても実行される共用イベントデータとを含む、請求項5記載の電子書籍コンテンツ。

【請求項 13】 前記部品データ登録部には、部品データ毎に試読制御方法を指定する情報が記述される、請求項 1～7のいずれかに記載の電子書籍コンテンツ。

【請求項 14】 前記イベントデータは、前記部品データを表示するタイミングを指示する情報を含む、請求項 3記載の電子書籍コンテンツ。

【請求項 15】 前記イベントデータは、前記表示部に表示された前記部品データ内を指示することに応答して実行する処理内容を記録する情報を含む、請求項 3記載の電子書籍コンテンツ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

【課題を解決するための手段】

請求項 1に記載の電子書籍コンテンツは、本文データ部と部品データ登録部と部品データとを含む電子書籍コンテンツであって、本文データ部は、複数の表示領域を表示順に指定する記述と、表示領域において表示または再生する部品データに対して設定された識別子を指定する記述とを含み、部品データ登録部は、部品データごとに、部品データに設定された識別子と、部品データのファイル名を含む部品データ関連情報とを対応付けて記録する領域を含む。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

請求項 2に記載の電子書籍コンテンツは、請求項 1記載の電子書籍コンテンツであって、表示領域とはページである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

請求項 3に記載の電子書籍コンテンツは、請求項 1記載の電子書籍コンテンツであって、本文データ部は、表示領域内の部品データの再生方法を指定するイベントデータを含むことを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

請求項 4に記載の電子書籍コンテンツは、請求項 1記載の電子書籍コンテンツであって、識別子は、部品データの部分に対して設定され、部品データ登録部は、識別子を部品データの部分に対応付けて記録する領域を持つ。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

請求項5に記載の電子書籍コンテンツは、請求項3記載の電子書籍コンテンツであって、本文データ部は、電子書籍コンテンツを表示する時の表示形態に対応したイベントデータを複数含む。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

請求項8に記載の電子書籍コンテンツが記録された記録媒体は、本文データ部と部品データ登録部と部品データとを含む電子書籍コンテンツが記録されたコンピュータによって読み取り可能な記録媒体であって、本文データ部は、複数の表示領域を表示順に指定する記述と、表示領域において表示または再生する部品データに対して設定された識別子を指定する記述とを含み、部品データ登録部は、部品データごとに、部品データに設定された前記識別子と、部品データのファイル名を含む部品データ関連情報とを対応付けて記録する領域を含む。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

請求項9に記載の電子書籍表示装置は、本文データ部と部品データ登録部と部品データとを含む電子書籍コンテンツを表示する電子書籍表示装置であって、本文データ部は、複数の表示領域を表示順に指定する記述と、表示領域において表示または再生する部品データに対して設定された識別子を指定する記述とを含み、部品データ登録部は、部品データごとに、部品データに設定された識別子と、部品データのファイル名を含む部品データ関連情報とを対応付けて記録する領域を含み、本文データ部を読み込むための本文データ読み込手段と、本文データ読み込手段によって読み込まれた表示領域ごとに、表示領域において表示または再生する部品データに対して設定された識別子を参照して、部品データ登録部に記録された、識別子に対する部品データ関連情報を参照して、部品データを読み込むためのオブジェクト読み込手段と、オブジェクト読み込手段によって読み込まれた部品データを表示領域において表示または再生するための出力手段とを含む。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

請求項10に記載の電子書籍表示装置は、請求項9記載の電子書籍表示装置であって、本文データ部は、表示領域内の部品データの再生方法を指示するイベントデータを含み、電子書籍表示装置はさらに、イベントデータを読み込むイベント読み込手段を含み、出力手段は、イベント読み込手段によって読み込まれたイベントデータに応じて、部品データの表示または再生方法を制御することを特徴とする。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

請求項11に記載の電子書籍送信装置は、本文データ部と部品データ登録部と部品データ部とを含む電子書籍コンテンツを送信する電子書籍送信装置であって、本文データ部は、複数の表示領域を表示順に指定する記述と、表示領域において表示または再生する部品データに対して設定された識別子を指定する記述とを含み、部品データ登録部は、部品データごとに、部品データに設定された識別子と、部品データのファイル名を含む部品データ関連情報を対応付けて記録する領域を含み、電子書籍コンテンツを複数格納するための格納手段と、格納手段に格納された複数の電子書籍コンテンツの中から所望の電子書籍コンテンツを送信するための送信手段とを含む。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

送信手段は、格納手段に格納された複数の電子書籍コンテンツの中から所望の電子書籍コンテンツを送信するので、編集作業に要する時間を削減できる電子書籍コンテンツを送信することが可能となる。

請求項12に記載の電子書籍コンテンツは、請求項5記載の電子書籍コンテンツであって、表示する時の表示形態には、電子書籍コンテンツを見開き状態で表示する第1の形態と、1画面で表示する第2の形態とが存在し、イベントデータには、少なくとも、第1の形態時に実行される見開き用イベントデータと、第2の形態時に実行される片面用イベントデータと、第1の形態と第2の形態とのいずれであっても実行される共用イベントデータとを含む。

請求項13に記載の電子書籍コンテンツは、請求項1～7のいずれかに記載の電子書籍コンテンツであって、部品データ登録部には、部品データ毎に試読制御方法を指定する情報が記述される。

請求項14に記載の電子書籍コンテンツは、請求項3記載の電子書籍コンテンツであって、イベントデータは、部品データを表示するタイミングを指示する情報を含む。

請求項15に記載の電子書籍コンテンツは、請求項3記載の電子書籍コンテンツであって、イベントデータは、表示部に表示された部品データ内を指示することに応答して実行する処理内容を記録する情報を含む。